

広報

とめ

大きな森を作る小さな1本
早く大きくなってね

「市民参加の新たな森林づくり (4/29)」

JUNE 2008

6

No.77

主な内容

- ◎ 特集「地震災害に備えよう」
- ◎ 第50回全国水道週間が実施されます
- ◎ 介護保険サービス利用の負担軽減制度のお知らせ
- ◎ 農業委員会委員一般選挙が行われます
- ◎ 登米市オリジナルナンバープレートのデザインが決定しました
- ◎ 9町トピックス
- ◎ 市民の広場
- ◎ 市からのお知らせ・暮らしの情報

特集

地震災害に備えよう

忘れていませんか？あの日の怖さ



宮城県沖地震が起きてから今年でちょうど30年。「災害は忘れたころにやってくる」という言葉のとおり、いつ、わたしたちの登米市に地震などの災害が起こるか分かりません。最近では5月12日、中国四川省で発生した大規模な地震によって多くの死傷者や、甚大な被害が発生しました。「いざ」というとき、自分や家族の命を守り、被害を最小限に食い止めるためには、わたしたちはどう備えればよいのでしょうか。



宮城県沖地震で倒壊した家屋

記憶に新しい大規模地震

6月12日は「県民防災の日」です。今から30年前の昭和53年6月12日に発生した宮城県沖地震は、市内に大きな被害をもたらしました。当時の記憶が薄れつつある中、平成15年5月26日の三陸南地震、同年7月26日の宮城県北部連続地震では、地震災害の恐ろしさをあらためて認識させられました。

特に5月26日の午後6時24分ごろに発生した三陸南地震は、気仙沼沖約20km、深さ約70kmを震源地とするマグニチュード7.0、震度6弱というもので、宮城県沖地震とほぼ同じ規模のものでした。この地震では、大きな人的被害はなかったものの配水管の破損、壁の亀裂や一般住宅のブロック塀損壊、墓石の倒

壊など、各地で多くの被害が発生しました。発生した時間帯が夕食の支度時間に重なっていたにもかかわらず、幸いにも火災などの二次災害は発生しませんでした。これは、宮城県沖地震を教訓とした「地震のときは火を消すこと」の防災意識が浸透してきたからだと推測されます。

99%以内で99%の確率

本県において、マグニチュード7.5〜8クラスの宮城県沖地震が発生する危険性は多くの機関が指摘しており、その発生確率は10年以内に50%程度、20年以内では90%程度、30年以内に至っては99%といわれています。「今後30年間の発生確率が99%」とは、30年間に発生する確率が99%なのではなく、



宮城県沖地震により崩落した錦桜橋（中田）

発生確率99%という、いつ地震がきてもおかしくない状況に今後30年間ずっとさらされ続けていくということになります。過去に発生した宮城県沖地震の発生状況を見ると、最短期間で26年の間隔で発生したこともありました。昭和53年に発生した宮城県沖地震からすでに30年、大地震は明日に発生してもおかしくない状況にあります。

「マグニチュードと地震のエネルギー」

マグニチュードが0.2大きくなると地震のエネルギーは約2倍になります。1大きくなれば約32倍に、2大きくなれば約1000倍になります。

単純に地震のエネルギーだけで比較した場合、想定されている宮城県沖地震のエネルギーは、少なくとも三陸南地震の4回分以上に相当することになります。

想定される宮城県沖地震とは

宮城県沖では、太平洋プレートが陸側のプレートの下に沈み込み、陸側のプレートが、そのひずみに耐え切れなくなった時、元に戻ろうとして反発することにより地震が発生しています。この海域の陸地寄りでは

るのが宮城県沖地震で、想定される地震の規模はマグニチュード7.5前後。また、陸地から離れた日本海溝寄りの海域で発生する地震も想定され、宮城県沖地震がこの海溝寄りでは発生する地震と連動すれば、マグニチュード8.0前後の巨大地震が起こり甚大な被害が発生すると予想されています。

再来が予想される宮城県沖地震について、単独型・連動型などタイプ別に県がまとめた「第3次地震被害想定調査」結果によると、単独型・連動型ともに県内のほとんどの地域で震度6弱以上の揺れになると予測。冬期間の午後6時に発生した場合の死者は、単独型で96人、連動型で164人と算出し、死者28人だった昭和53年の地震よりも、はるかに大きな被害を予想しています。

不意の地震に 普段から用意を

では、実際に地震が発生した際に、あわてずに的確に行動するために、どのような準備をすればよいのでしょうか。

まずは、不意に地震に遭遇しても冷静さを失わず行動することができるといことが重要です。そのためには、自分のおかれた状況を正確に把握しておくことが重要であり、例えば、夜間の就寝中に地震が発生した場合も想定して、常に近くに懐中電灯を置いておくなどの準備が大切になります。

その上で、次に示す心得を参考に自分や家族の安全確保、二次災害の防止などの措置をとってください。



《地震発生時行動マニュアル》

1 まず身の安全確保を。わが身と家族の安全を確保	大きな揺れは、1分程度です。倒れやすい戸棚や本棚からすぐ離れ、丈夫なテーブルや机の下に身を隠し、頭を保護するようにしましょう。
2 グラツときたら火の始末火が出たらすばやく消火	火の不始末が大きな災害を招きます。小さな地震でも火を消す習慣をつけましょう。
3 外へ逃げるときは慌てずに	むやみに外に飛び出すのは危険です。瓦やガラスなどの落下物に注意し、周囲の状況をよく確かめて、落ち着いて行動しましょう。
4 窓や戸を開けて出口の確保	地震の揺れでドアがゆがみ部屋に閉じ込められることがあります。戸を開けて出口を確保しましょう。
5 戸外では頭を保護し危険なものから身を守る	屋外にいるとき地震に襲われたら、ブロック塀が倒れたり、窓ガラスなどが落ちてきます。安全な建物か近くの広い場所に避難しましょう。
6 山崩れ かけ崩れ 津波に注意	山崩れ・かけ崩れ・津波の危険地域ではすばやく避難しましょう。
7 避難は徒歩で持ち物は最小限度に	自動車を使うと、渋滞を引き起こし、消火活動や救援活動の妨げになります。避難は徒歩で、荷物は最小限のものだけにしましょう。
8 デマに注意正しい情報で動くこと	震災時はデマなどに惑わされやすくなります。報道機関や区市町村、消防、警察などからの情報に注意しましょう。

被害を最小限に 食い止めるために

地震災害では、多くの建物の倒壊や、道路や橋、電話・電気・水道などのライフラインも一斉に被害を受け、使用できなくなるのが予想されます。また、このような状況下での行政や消防の活動も大きく制限され、救助活動に支障をきたす恐れがあります。

平成7年の阪神・淡路大震災ではライフラインの寸断に加え、大火災が発生。また、スマトラ沖大地震では大津波がインド洋周辺の沿岸部を襲い、30万人以上といわれる死傷者が発生しました。このような大震災になれば、行政や消防の活動はさらに制限を受けま

災害が起こる前に 備える「自助」

自分、家族を守るためには、まず家の内外の安全確保

が必要です。

●安全に避難できるような入り口付近に物を置かない
●家具などに転倒防止器具を取り付ける

●瓦やアンテナなど落下の危険性があるものは補強する
●ブロック塀などは耐震状況を確認し、必要であれば補強工事を行う

●これらはあくまでも一般的な安全対策です。日ごろから家族全員で災害について話し合う場を設け、避難ルートや避難場所の確認、お互いの連絡方法について話し合いをし

地域を自分たちで 守る「共助」

各地の地震災害の際、被災地では隣近所の人命確認や被災状況の収集、避難場所での炊き出しや被災家屋の復旧援助などを自主的に行った地区がありました。まさに自分たちの地域は自分たちで守る「共助」の取り組みです。その共助の取り組みについて、より具体的に活動内容や役割などを取り決め、組織化したものが現在次々に結成されている各地区の「自主防災組織」

被災したときに 欠かせないもの

被災したときには次のようなものが欠かせません。いざというときのために、普段から準備しておきましょう。持ち出し品は欲張り過ぎず最小限にすることがポイントです。リュックサックなどにまとめておきましょう。

- 【非常持ち出し品】
- 阪神・淡路大震災で実際に役立つものを紹介します。
- 懐中電灯
 - 食料品(缶詰・乾パン・ビスケットなど調理不要なもの)
 - ラップ
 - ビニール袋
 - 小型ラジオ
 - トイレットペーパー
 - 乾電池
 - ウエットティッシュ
 - 手袋・軍手
 - 小銭
 - 使い捨てカイロ
 - カセットコンロ
 - 下着
 - 常備薬
 - 紙コップ
 - 飲料水
 - アルミ箔
 - 紙皿

生理用品 帽子

阪神・淡路大震災では、地震当日、口にするものがなかった人たちが、1個のおにぎりを2人で分けたという人たちがいました。少なくとも3日分の食料・飲料水を備蓄しておきましょう。取り出しやすい場所に、まとめておくことが大切です。

■食料品(米・レトルトパック食品・カップ麺・梅干し・調味料・菓子類など)

■飲料水(ポリ容器18リットルに給水しておき、こまめに取り換えましょう)

■固形燃料・卓上コンロ(ガスボンベを多めに用意しましょう)



いざというときのために備えておきましょう

総合防災訓練を実施します

市では、高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震に備え、総合防災訓練を実施します。主会場を中心に各地区の会場ですさまざまな訓練を実施しますので、いざというときのために積極的に参加しましょう。

なお、訓練に参加できない家庭においては、午前8時30分の防災無線放送を合図に、地震が発生したときに一番大切な身の安全確保や火の始末などを行う「一分間行動訓練」を実施してください。

【日時】 6月8日(日)午前8時30分から11時30分まで

【場所】 ■主会場 石越総合運動公園

【内容】 安全確保訓練(一分間行動)、避難行動訓練、通信運用訓練、倒壊建物・事故車両・救出救助訓練、応急救護訓練など

■サブ会場

地区	会場	地区	会場
迫	佐沼大橋~鹿ヶ城大橋【右岸堤防】(9:00~)	豊里	豊里多目的広場(8:30~)
登米	登米総合運動場(9:00~)	南方	南方総合運動場(8:30~)
東和	東和総合運動公園多目的グラウンド(8:30~)	津山	横山8・9区生活改善センター前広場(8:30~)
中田	石森ふれあいセンター(7:30~)	米山地区	6月15日(日)(8:00~) 吉田運動場で実施

【問い合わせ】 総務部防災課 ☎0220(22)2130



6月1日～7日は

「第50回全国水道週間」です

水道の蛇口をひねれば水が出るのが当たり前になっていく現在、石油やガスと同じように、水も限りある資源の一つだということ、忘れてしまいうことがありません。

6月1日から7日まで、厚生労働省、都道府県、水道事業者などによって、水道週間が実施されます。この水道週間は昭和34年からはじまり、今回で50回目を迎えます。市では『ただいまアー蛇口ひねって水ゴクリ』をスローガンに「水」そして「水道」への理解と関心を深めてもらうため、さまざまな行事を開催します。

北上川源流見学会 参加者募集

皆さんが使う水道水のほとんどは、北上川からくみ上げられています。その源流がどこにあるのか、あまり知られていません。

水道水のもとになる北上川の源流に触れることで、限りある水の大切さと水道への理解をより深めていただくため、北上川源流見学会を開催します。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】 7月6日(日)

午前8時出発

午後5時30分解散(予定)

【場所】 岩手県岩手郡岩手町御堂「弓弭の泉」

【募集対象】 小学生以上(小学生は保護者同伴)

【募集人数】 80人

【参加費】 2000円(昼食代込み)

※見学会当日にご持参ください

【応募方法】 はがきに

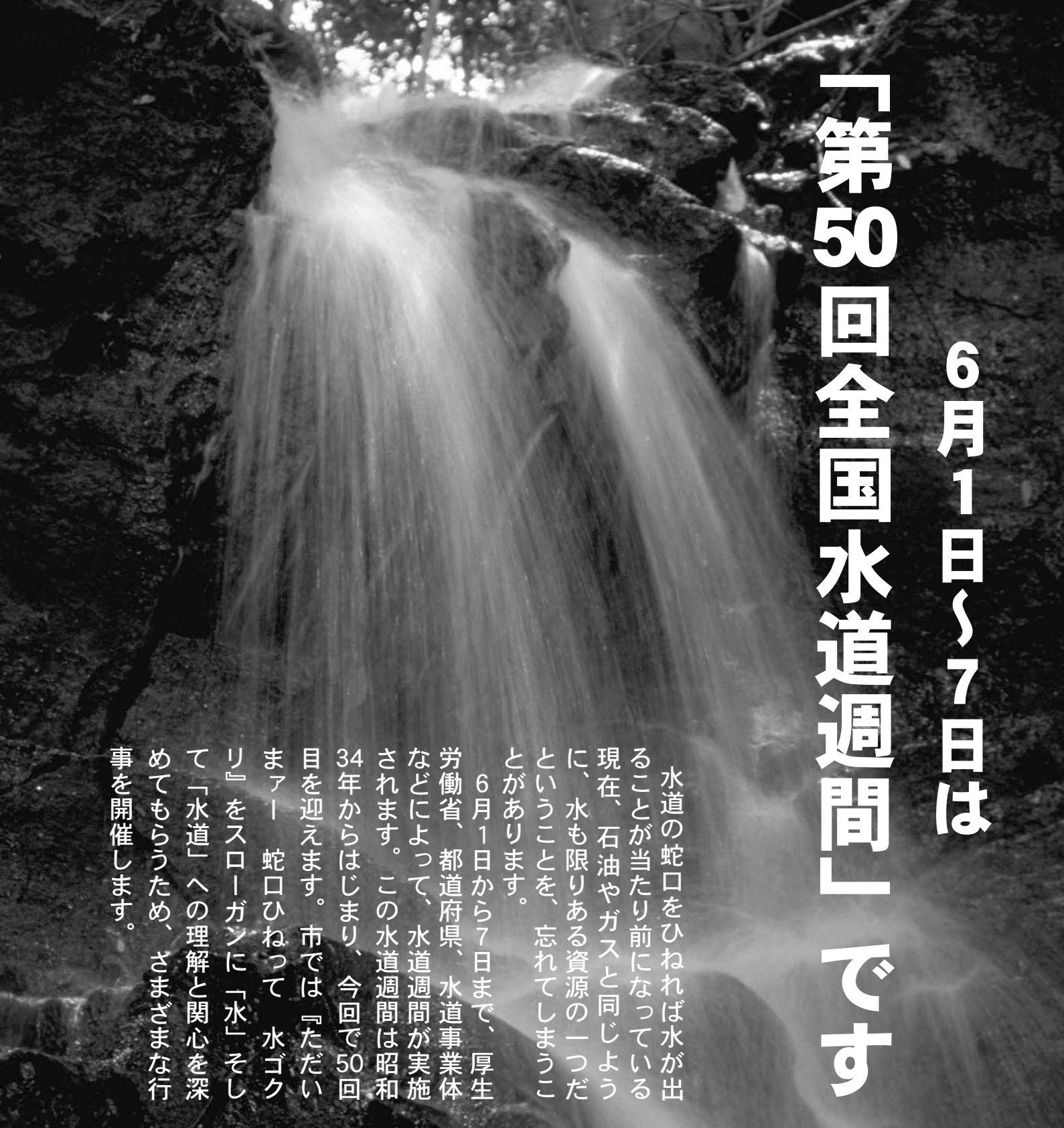
①住所(郵便番号も記入)

②氏名(全員の名前を記入)

③年齢④電話番号

⑤「北上川源流見学会参加希望」とご記入の上、ご

応募ください。



川に感謝の 気持ちを込めて

北上川をよく見てみると、ペットボトルや空き缶などがたくさん捨てられ、汚れているのがわかります。きれいな水と美しい自然環境を守るため、水道週間に併せて河川敷の清掃を行います。

この清掃活動は市管工事業協同組合青年部、市職員を中心に作業を進めてきました。が、昨年度から一般の人にも参加してもらい、河川の環境美化を進めて行くことになりました。

清掃活動当日は現地集合となりますので、詳細については事前にご連絡ください。皆さんの参加を、お待ちしております。

【日時】 6月5日(木)
午後3時～4時30分

(現地集合)

※雨天中止(小雨等の場合はご連絡ください)

【清掃場所】 登米大橋から下り松取水塔まで

【集合場所】 水辺プラザ船着場(登米町寺池)

※作業服や運動服など、汚れてもよい服装でご参加ください。

【問い合わせ】

水道事業所水道施設課
☎0220(52)3312

水道に関する 作品募集

水道に対する標語や作文を通じて、水資源の大切さを多くの皆さんに感じていただくために作品を募集します。

【募集作品】

①標語②作文③図画④習字

【対象】 ①制限なし②小・中学生

④小学生

【題材】 ①②③水道に関するもの

④3年生まで「みず」

④4年生以上「水道週間」

【規格】 ①はがき1枚に1点

②小学1～3年 800字以上、小学4～6年 11200字以上、中学生 11600字以上

③画用紙4ツ切判(54×38)

④半紙

【応募先】 〒987-0702

登米市登米町寺池目子待井

381番地1

「登米市水道事業所水道管理課」

【応募締切】 6月20日(金)

【問い合わせ】

水道事業所水道管理課

☎0220(52)3313

「弓弭の泉」の由来



北上川の源流には諸説がありますが、国土交通省では岩手町御堂観音境内「弓弭の泉」の湧水を源流としています。

源頼義・義家父子が安倍頼時討伐(前九年の役)に向けこの地を訪れた際、大変な猛暑に襲われ、水が枯れ兵馬とも苦しみました。その状況を見た義家が御堂観音に祈念し、弓弭(弓の両端にある弓弦をかける場所)を岩に突き刺したところ、泉が湧き出したという伝説が残っています。

登米市水道モニター (敬称略)

No.	氏名	町域
1	伊藤 春子	迫
2	及川 洋子	迫
3	笠原 純子	迫
4	鈴木 純子	登米
5	山田 純子	登米
6	幸野 修	東和
7	穴戸 まさ子	東和
8	小野寺 寿美子	中田
9	白石 吾子	中田
10	千葉 祝江子	中田
11	阿部 夏江子	豊里
12	佐藤 寿恵子	豊里
13	加美山 正義	米山
14	菅原 俊信	石越
15	菅原 悦子	石越
16	千木 優子	南方
17	鈴木 優子	南方
18	中津川 優子	南方
19	伊藤 大	津山
20	大	津山

水道モニターが決まりました

水道事業に関する市民皆さんの意見や要望を事業に反映させて、水道サービスを向上させるために、平成18年度から設置された水道モニター。今年度のモニターを今年3月に募集したところ、9町域のすべてから応募があり、20人のモニターが決まりました。モニターの活動内容は、水道に関するアンケートの調査・回収、水道事業に関する意見や感想の随時報告、漏水を発見したときの報告などで任期は1年です。第1回水道モニター会議が5月15日に開催され、布施市長から委嘱状が交付されました。

【問い合わせ】
水道事業所水道管理課
経営管理係
☎0220(52)3313



布施市長からモニターの皆さんに委嘱状が交付されました

介護保険サービス利用者の負担が軽減されます

市では、介護保険サービスを利用している人を対象にさまざまな負担軽減策を実施しています。

■社会福祉法人などによる生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担軽減制度

社会福祉法人などで提供している通所介護・訪問介護・短期入所生活介護・介護福祉施設サービス（特別養護老人ホームなどへの入所）利用者で、下表の要件をすべて満たしている人に対する利用者軽減制度です。

		軽減制度の内容
対象者の要件	課税など	住民税非課税世帯
	収入	年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が一人増えるごとに50万円を加算した額以下
※右記の要件をすべて満たす人	預貯金	預貯金などの額が単身世帯で350万円、世帯員が一人増えるごとに100万円を加算した額以下
	資産	日常生活で利用する資産以外に活用できる資産がないこと
	扶養	負担能力のある親族などに扶養されていないこと
	滞納	介護保険料を滞納していないこと
軽減割合		1/4
軽減の対象となる費用		対象サービス費に係る利用者負担額と食費、居住費（滞在費）に係る利用者負担額

■介護保険負担限度額（補足給付）認定制度

被保険者で（1）住民税非課税世帯に属する場合、（2）特例減額措置基準を満たす場合のいずれかを満たす場合に、特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設、地域密着型介護老人福祉施設などに入所・短期入所のサービスを利用する際の食費および居住費（滞在費）を軽減するものです。

特例減額措置の基準

- 市町村住民課税者のいる世帯（単身世帯は含まない）に属していて以下のすべての要件を満たす
- ①世帯の年間収入（公的年金などの収入金額と合計所得金額の合計額）から、施設の利用者負担（サービス費の1割+食費全額+居住費全額）を除いた残額が80万円以下であること。
 - ②世帯の預貯金などが450万円以下であること。
 - ③日常生活で利用する資産以外に活用できる資産がないこと。
 - ④介護保険料の滞納がないこと。

◆申請手続

基準や要件を満たし、**1**社会福祉法人などによる生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担軽減制度、**2**介護保険負担限度額（補足給付）認定制度の利用を希望する人は、費用負担軽減を認定する「社会福祉法人等利用者負担軽減認定証」「介護保険負担限度額認定証」を交付しますので申請してください。

- 【申請開始】 6月16日（月）～
- 【申請時間】 午前8時30分から午後5時15分まで（閉庁日は除く）
- 【申請場所】 福祉事務所長寿介護課介護給付係 または 各総合支所市民福祉課市民福祉係
- 【持参するもの】 持参していただくものについて説明しますので、要件を満たすと思われる人は申請前にご連絡ください。
※申請書用紙は申請場所に備えてあります。認定証の発行は申請書審査後、7月1日以降に郵送する予定です。
- 【問い合わせ】 福祉事務所長寿介護課 介護給付係 ☎0220（58）5551

鳥インフルエンザの発生による注意について

平成20年4月21日、秋田県十和田湖畔において衰弱または死亡した白鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N1）が確認されました。

その後、市では市民からの「白鳥が死んでいる」との通報により、死亡した白鳥を4月30日に検査したところ陰性でした。また、5月2日に市内の河川や沼を調査しましたが、白鳥などの死亡鳥は確認されませんでした。

このウイルスは感染した病鳥または死亡鳥に直接触れたり、解体や調理、羽をむしったりすることにより、感染の危険性があると言われています。しかし、これまで野鳥から人が感染したという事例はありませんし、日常生活においては、鳥の排泄物などに触れた後には手洗いとうがいをしていれば、過度に心配する必要はありませんので、冷静な対応を心掛けてください。

なお、死んでいる野鳥や衰弱している野鳥を見つけた場合は、決して触らず速やかに下記窓口にご連絡ください。

【問い合わせ】 総務部防災課 ☎0220（22）2130

【野鳥からの感染防止のための注意事項】

- ① 衰弱または死亡した野鳥その他排泄物に直接触れないこと。もし触れた場合には、速やかに手洗いやうがいを行ってください。
- ② 特に子どもは興味から野鳥に近づく恐れがありますので注意してください。
- ③ 接触後、発熱などの健康状態の異常を認めた場合には、速やかに医療機関を受診してください。

6月は環境月間です

広げよう 環境の輪

家族で協力して 楽しくエコライフ

エコライフとは、省エネ、省資源など環境に優しい生活を送ることです。一人一人が意識を持ち、エコライフを実行しましょう。

主な取り組みとして次のようなことがあります。市民の皆さんも積極的に生活に取り入れ、地球温暖化対策の一歩を踏み出しましょう。

【テレビ】

■テレビを見ないときはこまめに消しましょう

1日1時間、テレビ（28インチ）を見る時間を減らした場合、1年間で二酸化炭素15・4㌦の節減、約900円の節約になります。

【冷蔵庫】

■冷蔵庫にもものを詰め込み過ぎないようにしましょう

詰め込んだ場合と整理して入れた場合とを比較すると、1年間で二酸化炭素16・6㌦の削減、約1000円の節約になります。

【エアコン】

■夏の設定温度は28度以上を目安にしましょう

外気温31度の時、エアコンの設定温度を27度から28度にした場合は、1年間で二酸化炭素11・4㌦の削減、約700円の節約になります。

また市では、6月から9月までの間、ノーネクタイ、上着なしの「クールビズ」に取り組んでいます。皆さんも、夏は涼しい服装で冷房の温度設定を28度以上にするようご協力ください。

■フィルターは月に1回清掃しましょう

フィルターが目詰まりしていると、吸気の際に余計な電力が消費されます。月1回清掃するだけで、1年間で二酸化炭素21・7㌦の削減、約1200円の節約になります。

環境企画展が開催 されます

市では、環境月間に合わせ、身近な環境を知っていた



だくため、『木工クラフトと野の花写真展』を開催します。期間中、28日には木材で昆虫や動物などのクラフト作りも開催されます。

また、会場の庭園では色とりどりのジャーマン・アイリスが見ごろを迎えています。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

■木工クラフトと野の花写真展

【期間】 6月29日（日）まで

【時間】 午前9時～午後4時30分

【場所】 市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

【入館料】 無料

【休館日】 月曜日

【木工クラフト作り】

【日時】 6月28日（土）
午前9時30分～正午

【募集人員】 小学生とその保護者8組

※定員になり次第締め切り

【参加費】 無料
【申込方法】 電話
【申し込み・問い合わせ】
市民生活部環境課
☎0220（58）5553

春の叙勲

不断の努力と永年の功績が認められ

2008年春の叙勲で、市内から佐々木孝さん（中田町要害）が旭日双光章、須藤善雄さん（登米町北沢）が瑞宝双光章、佐藤義徳さん（石越町第12区）が瑞宝単光章を受章しました。

旭日双光章
佐々木 孝さん（中田町・72歳）



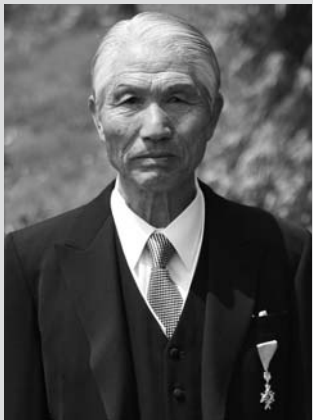
昭和40年4月に中田町議会議員に当選。その後、平成17年3月の市町村合併までの34年間、地方自治の発展に貢献されました。平成4年7月から平成5年4月まで中田町議会第14代議長として、円滑な議会運営に尽力されました。

瑞宝双光章
須藤 善雄さん（登米町・77歳）



昭和26年、登米町消防団員に入団、以来58年の消防歴。昭和55年には分団長、平成元年に副団長、そして平成7年から11年間団長として地域の防災活動に尽力されました。平成17年には消防庁長官から成績優秀により功労賞を受賞されています。

瑞宝単光章
佐藤 義徳さん（石越町・71歳）



昭和43年、石越町消防団員に入団、以来42年の消防歴。平成14年に団長、合併後の平成18年4月からは登米地区副支部長として消防・防災のため貢献されました。平成10年には消防庁長官から成績優秀により永年勤続表彰を受賞されています。

みんなで登米を盛り上げよう！

登米市共通商品券

「とめっこマネー」発売中

下記のステッカーが貼ってあるお店で利用または購入できます



登米市共通商品券 発行記念特別企画

特賞	南三陸ホテル観洋ペア宿泊券	10組
1等	とめっこマネー 3,000円分	10本
2等	とめっこマネー 2,000円分	20本
3等	とめっこマネー 1,000円分	40本
4等	とめっこマネー 500円分	200本

■「とめっこマネー」がスタートしました

4月26日から市共通商品券「とめっこマネー」の利用が市内の販売・加盟店の各店舗で開始されました。この券は、消費者に特典付きの券で、市内の身近な店を利用してもらい、市内中小事業所の活性化を目指しています。運営は市内商工会員で組織する登米市振興協同組合が行います。

■市内約250店舗で使用できます

販売店で1枚500円で購入できます。使用については、加盟店の店舗で取り扱っている商品を購入する際、現金に代わって使えます。贈り物や日常の買物の支払いに気軽にご利用できますので、市民皆さんの積極的な活用をお願いします。額面以下の購入の場合は、つり銭は支払われません。一部金券などの購入代金として利用できない場合があります。詳しくは加盟店にお問い合わせください。

■抽選でペア宿泊券などが当たります

発行記念特別企画として4月26日から7月15日までに使用された分については、抽選により下記豪華商品が当たる抽選会を8月に予定しています。なお、7月15日以降利用分は今回のイベントの対象となります。

■加盟店・販売店を募集します

登米市振興協同組合では、新たな加盟店を募集しています。「とめっこマネー」の取り扱いを希望される場合は、組合までお問い合わせください。

【問い合わせ】登米市振興協同組合 ☎ 0220 (22) 3681

農業委員会委員一般選挙

投票日は7月6日

農業委員選挙が行われます

7月6日は市農業委員会委員一般選挙の投票日です。市農業委員会委員の定数は40人で、選挙区ごとの投票となります。各種日程は次のとおりです。

- 【告示】 6月29日（日）
- 【選挙期日】 7月6日（日）
- 【選挙区および委員定数】 別表

立候補予定者説明会を開催します

市農業委員会委員一般選挙の立候補予定者説明会を次のとおり開催します。立候補しようとする人、または、候補者を推薦しようとする人は出席してください。説明会には、1候補2人以上での出席をお願いします。

【日時】 6月18日（水）
午前10時～
【場所】 迫公民館
2階 軽運動場

【問い合わせ】
市選挙管理委員会事務局
（市役所迫庁舎内）
☎ 0220 (22) 2198

5月11日告示

市議会議員補欠選挙（津山選挙区）結果

西條多美子氏が当選

現職議員死去に伴う登米市議会議員補欠選挙（津山選挙区欠員1人）は、11日告示されました。同日の午後5時の立候補届出締め切りの結果、届け出が西條候補のみであったため、無投票での当選となりました。19日には当選証書が付与されました。新議員の任期は平成21年4月28日までです。



西條 多美子 氏 (56)
無所属 自営業 津山町横山6区

ナンバープレートのデザイン決定 ご当地ナンバーはコメ型に

登米市のPRを目的とした原動機付自転車および小型特殊自動車のオリジナルデザインのナンバープレート投票を広報とめ4月号で呼び掛けたところ、4月30日の締め切りまでに、各総合支所窓口やがき、ファクシミリなどによって市内外から217票の投票があり、採用作品が決定しました。

採用されたのは、迫町佐沼の氏家英人さんの「コメ」をイメージしたデザイン（左表）



▲投票の結果ご当地ナンバーはコメ型に

に決定しました。デザインは登米市の豊かな緑と水をイメージしながら、登米市を代表する農作物である「コメ」をモチーフにしたもので、「登米市らしさ」を感じられるデザインとなっています。「おいしいコメの里」として県内外へ登米市をアピールできるものと期待されます。

採用されたコメ型のナンバープレートは、今年度秋ごろから各総合支所で交付が予定され、現在使用しているナンバープレートとの交換も可能となっています。詳細な交付開始日時については、今後広報などでお知らせします。

なお、ナンバープレートのデザインについては、今後管轄警察署と協議の上作成となりますので、一部変更される場合があります。

【問い合わせ】
総務部税務課
☎ 0220 (22) 2163



指導を受けながら植樹する児童

「市民参加の新たな森林づくり」（県、市共催）が4月29日、津山町柳津地区の大手付近の山林で行われました。水環境の保全や自然の大切さを広めようと、県と市が植林ボランティアを募集。市内の小学生や一般住民、遠くは巨理町からと、県内外から多くの応募があり、約80人のボランティアが参加しました。植樹したのは、花粉の少な



杉の成長過程の説明を受ける参加者

い新しい品種のスギ（遠田2号）の苗木約千本。開会式では布施市長が「植樹した小さな苗木は、皆さんの成長とともに何十年もかけて大きくなります。この取り組みは将来、わたしたちのまちや地球全体にとって大きな力になります」と話しました。その後、津山町林業研究会の佐々木寿光さんから植樹方法の説明を受け、参加者は汗ば



植樹に参加したボランティアの皆さん

むような日差しの中、山肌一本一本丁寧に植樹しました。その後、県森林インストラクターの千葉隆雄さん（東和）からスギの成長過程や森林の役割などについて説明を受け、参加者は熱心に聞き入っていました。植樹終了後には、市から「もくもくハウス」で製作したストラップが参加者にプレゼントされました。

自然の大切さを学び資源を守る 津山で市民参加の新たな森林づくり

工夫を凝らし季節を彩る

津山・迫・東和で山野草展



1,100人が訪れた創作山野草展（津山）

新緑の季節を迎え、市内各地で山野草の展示会が開かれました。津山町道の駅「もくもくランド」では5月10、11日の両日、五葉山草会（佐々木清司会長）会員手作りの個性あふれる山野草200点が展示され、見物客は思い思いの作品の前で足を止め観賞していました。



会員の力作が一堂に展示（東和）

迫町山野草愛好会（吉田宏会長）は13、14日の両日、迫老人福祉センターを会場に展示会を開催。会員手作りの山野草190点に見物客は魅了されていました。米川公民館では米川山野草愛好会（佐藤勝衛会長）による写真展ならびに展示会が17、18日開催され、それぞれが工夫を凝らして創作した240点の作品が展示されました。どの会場も素晴らしい作品が展示され、市内外から大勢の見物客が訪れました。



今年で11回目を数える展示会（迫）

激戦を制し米山中が優勝

河北優勝旗争奪登米市中学校野球大会



力強く選手宣誓をする石越中の菅原主将

第31回河北優勝旗争奪登米市中学校野球大会が5月3、4日の2日間にわたり、市内の中学校10校が出場して、光ヶ丘球場、南方球場の2会場で開催されました。3日には、掛け声に合わせて引き締まった面持ちで各チームが入場した後、開会式が行われました。布施市長が祝辞を述べ「ここにある優勝旗の31本目のリボンに、歴史の1ページを刻むよう、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、来る中学校総合体育大会に向

け、チームと選手が大いに活躍してほしい」と激励しました。最後に、石越中3年の菅原直人主将が「日ごろの練習の成果を十二分に発揮し、最後の最後まで、全身全霊をかけて戦い抜くことを誓います」と力強く選手宣誓しました。大会初日は、夏を思わせる晴天のもと、プレイボールの掛け声とともに試合が開始され、白熱した試合が各会場



中田中对石越中 一球一球にスタンドからは大きな声援が送られていました

で繰り広げられました。4日の決勝戦は、米山中対南方中が対戦。互いに一歩も引かない1点を争う好ゲームを展開しましたが、6回に米

山中が2点を先制、その点差を守りきり2対0で米山中が優勝しました。大会期間中は、各チームの保護者から大きな声援が飛び交うなど、大いに盛り上がりを見せていました。

安心・安全な住宅環境を

市、佐沼・登米両署が協定、相互の協力を誓う

市と佐沼・登米両警察署は4月28日、中田農村環境改善センターにおいて、行政・警察相互間の連携を強化し、公営住宅から暴力団員を排除することを取り決めた、協定書の調印式を行いました。市では、暴力団員が市営住宅に入居することを認めない改正条例を今年4月1日から施行しています。それに伴い、協定書には、今後、市営住宅の入居希望者について審査を行う際、暴力団員かどうかを同署に照会し確認をとったり、すでに市営住宅に入居している人が暴力団員と判明した際には、明け渡し請求などの入居制限を行う面談に、市からの要請を受けて警察署員が同席・同行するなどの協



安心して生活できる環境を目指し協力を誓いました

定項目が盛り込まれています。調印式では布施市長と安倍幹雄登米警察署長、村上清佐沼警察署長らが協定書にサインを行い、今後の協力を誓いました。その後、佐沼警察署長から「この度、調印式を行ったことにより今後、市との連携を強化して暴力団員の排除ならびに更生に向けて活動を推進していきたい」とあいさつがありました。調印式終了後には県警の暴力団対策課、石井修身課長による「行政対象暴力を防止するために」と題した講話もあり、市職員約100人が、行政対象暴力に対する心構えや対処法について学びました。



登米でとよま茶会を開催 茶の湯の奥深さを味わう

今回で20回目となるとよま茶会が4月29日、教育資料館前庭や寺池城址公園を会場に開催されました。各会場では、茶道の団体がお点前を披露し、多くの来場者が情緒あふれる茶会を満喫していました。また、登米町伝統芸能伝承館「森舞台」では、仕舞も披露されました。茶会には、子ども連れで来ている人も多くいましたが、子どもたちには苦味のあるお茶は少し早かったようで、お母さんやおばあさんがお茶を味わっている横で、お茶よりも一緒に出されたお菓子をおいしいそうに見ていました。

▲各会場では見事なお点前が披露され大勢の人が堪能していました

中田で食生活改善推進協議会中田分会総会 ダンスで生活習慣改善をPR

市食生活改善推進協議会中田分会総会が4月25日、中田保健福祉会館で開催され会員42人が参加しました。同会は、食生活改善を通して健康増進を進めることを目的に設置され、親子食育教室や生活習慣病を予防する食事の講習会などを行っています。総会終了後には、食生活を改善するための研修会と「はやね はやおき あさごはん」の食育ダンスを実施し、リズムに合わせて体を動かしました。会員は「多くの子どもたちに、はやね はやおき あさごはん運動をもっと普及させたい」と話していました。



▲楽しく「はやね はやおき あさごはん」ダンスに取り組む参加者

南方でスポーツ少年団結団式 今年度の決意を新たに

スポーツ少年団南方支部結団式が4月25日、南方総合運動場体育館において開催されました。当日は結団式に先立ち、昨年12月にスポーツ少年団ジュニア・リーダースクールを受講し、ジュニアリーダーに認定された伊辺遥貴君、清水大樹君（ともに西郷ライオンズ所属）に認定証が星憲明支部長から授与されました。式では各団の団長さんが大きな声で団の紹介や今年の抱負を宣言すると、会場に集まった指導者や父兄の皆さんから温かい声援や拍手が送られました。今年も各団の活躍が期待されます。



▲スポーツ少年団のリーダーとして2人に認定書が手渡されました

東和で松沢中（東京都）がファームステイ 民泊と農業体験で思い出作り

農作業を通して農村部の生活を体験しようと、東京都世田谷区立松沢中学校3年生148人が5月14日から2泊3日、市内の農家に民泊しました。東和町では16世帯が63人の生徒を受け入れ、各農家ごとに水田作業や畑作業などを行いました。体験では、3～5人のグループに分かれ、田植えや野菜の収穫などを体験しました。初めて農作業を体験した生徒は「緑が多くてご飯がとてもおいしい。農作業など経験したことが無い、貴重な体験ができて良かった」と話してくれました。



▲慣れない手つきながらも協力して育苗の苗箱を重ねる生徒たち



▲見事に咲いたチューリップを見ようと大勢の人が訪れました

米山でチューリップまつり開催 きれいに咲いた37,000本

米山チューリップまつりが4月26日から5月6日までの間、道の駅米山において開催されました。100㎡の会場には54種、37,000本のチューリップがきれいに咲き誇り、多くの来場者が訪れていました。期間中は「第1回東北高校招待相撲米山丸山大会」も併せて開催され、東北4県から9校が参加し、白熱した取り組みが行われました。また、歌謡ショーやよさこいなどのイベント、米山自慢の「とちおとめイチゴ」を用いた生ジュースの販売も行われ、見て楽しい、味わって満足のイベントとなりました。

迫でスプリングハイク ウォーキングで春を感じる

歩くことを通じて健康増進とリフレッシュを目的に、スプリングハイク（迫公民館・迫勤労青少年ホーム主催）が4月22日開催され、30代から70代までの市民の皆さんが参加しました。昨年までは迫地区内のコースでしたが、今年は南方地区にコースを設定。砥落橋付近をスタートし、千本桜並木などを通るおよそ7kmのコースを1時間半かけて歩き、ゴールの牛トピアに到着しました。参加者は、「桜が満開で素晴らしい」「来年もほかの地区のコースを歩いてみたい」と話していました。



▲千本桜のみごとな景色を眺めながらウォーキングを楽しむ参加者

トピックス **ぶらす**

4/12~5/10

150匹のこいのぼりが大空を泳ぐ

4月12日から5月10日まで、浅水コミュニティ運営協議会の主催により、中田町浅水地区のサイクリングロードへのアクセス道路約200mに、大小さまざまなこいのぼり約150匹が揚げられ、心地よい風に揺られて泳いでいました。この事業は子どもたちが元気に成長することを願い、平成6年から毎年続けられており、今年で15年目となっています。



▲気持ちよく泳ぐこいのぼりの姿が見られました

4/19

伊豆沼の環境改善へ役立てて

宮城・岩手国際ロータリー第2520地区地区大会（八谷郁夫代表）が4月19日、登米祝祭劇場で開催されました。大会では、エッセイストの福島敦子さんを講師にお招きして記念講演が行われました。また式典では、国際ロータリー2520地区から市に伊豆沼および長沼の環境保全に役立ててほしいと100万円が寄贈されました。



▲開会式においてあいさつを述べる布施実行委員長

4/30~5/5

登米市民の力作がズラリ

第4回登米市民ふれあい美術展「登展」（登展実行委員会、（財）登米文化振興財団主催）が4月30日から5月5日まで、登米祝祭劇場で開催されました。美術展には、幅広い年齢層の市民の皆さん42人が、水墨・水彩・油彩画などの力作62作品を出展。そのほか、ポスターの原画、各種展示会の入賞作品などの特別展示もあり、大勢の人が訪れていました。



▲市民の力作62作品と特別展示11作品が展示された登展

5/4

狙うは的一点

第9回みやぎ弓の里A1カップが5月4日、東和総合運動公園で開催され、東北地方や関東地方各県から一般・少年男女ら約172人が出場し、日ごろ鍛えた技を競い合いました。参加した選手は4種目ごとに分かれ、風や角度などを計算しながら30mから90m先の直径80mのわずかな的をめがけ矢を放っていました。



▲色ごとに分けられた矢で得点を確認し合う選手たち

取れたてイチゴはおいしいね

豊里子育て支援センターでイチゴ狩り体験

豊里子育て支援センターで5月15日、40人の幼児と保護者の皆さんが米山町の稲場久さん宅で「イチゴ狩り」を体験しました。イチゴハウスの外は曇り空で少し肌寒かったのですが、ハウスの中はとても暖かく、イチゴの甘酸っぱい香りが広がっていました。参加した子どもたちはたくさんのイチゴに最初はびっくりしていましたが、慣れてくると大きなイチゴを見つけるたびに歓声を上げていました。自分たちで採ったイチゴはとても美味しかったようで、口の周りを真っ赤にしてほおぼっていました。



▲とてもおいしかったようで、誰もが5、6個ぐらいは食べていました

交流を通して食生活を考える

津山で授業交流会・食育教室実施



▲明成高校調理科の生徒に正しいはしの使い方を学ぶ横山小児童

正しいはしの使い方を通して交流を図り、食生活を見直そうと、横山小学校と仙台の明成高校調理科の授業交流会が4月26日、横山小ランチルームで行われました。当日は、横山小の全児童が参加し、明成高校調理科の生徒が、豆を使った正しいはしの持ち方の練習方法を教えたり、食育紙芝居「お豆の気持ち」などを使って楽しく交流が行われたました。また、津山木工芸品事業協同組合から横山小学校の全児童に木のはしが贈られ、児童達は贈られたはしを使って正しい持ち方を楽しみながら学んでいました。

アフリカに支援米を送ろう

石越で手作業での支援米の田植え

食糧不足に悩んでいるアフリカのマリに支援米を送ろうと5月18日、遠沢地区子ども会・育成会などから約40人が参加し、昔ながらの手作業で田植えが行われました。当日は、開会式の後、遠沢地区内のアフリカ支援米学習田8m²に移動、作業が始まると参加者は横一列に並び、手際よく田植えを行いました。参加した子どもたちは、慣れないぬかるみに足を取られ四苦八苦しながらも、心を込めて苗を一株ずつ丁寧に植えていました。今回植えられた支援米は秋の収穫を待ってアフリカに送られます。



▲手作業での田植えにとまどいながらも丁寧に植えていました



市民の広場

ほへとわたくしの夢 No.38

おいしいといわれる料理を作りたい

クラスでは人気者の友太君。学校では保健係を務め、毎朝クラスの健康観察簿を職員室に届けたり、気分が悪くなつた人がいるときは保健室に連れていったりします。

そんな友太君の将来の夢は、料理人になること。

飲食店で働くお父さんが自宅で作った料理を食べ、そのおいしさに感動してから「おいしいといわれる料理を作りたい」と思ふようになったそうです。

家ではよく料理の手伝いをし、得意料理の卵焼きやうどんなどを作つて家族に食べてもらっています。

「料理人になって、自分が作った料理をたくさんの人に食べてもらい、喜んでもらえたらうれしいです」と、元気に話してくれました。



浅野 友太君 (柳津小4年)
(津山町本町二丁目・恵司さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。

広報広聴係まで情報をお寄せください。

○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0551
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX 0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸 短歌

作品募集! ●7月号は俳句・川柳です。住所、氏名、電話番号を記入し、6月9日まで応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。

●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

- 翁草やつと見つけし道のえき 伊藤 泰子(迫)
- 購求しては老母へのみやげ 伊藤 巧(迫)
- 雪溪の土手の傾にそこかしこ 伊藤 巧(迫)
- 花の山形桃源郷のあり 伊藤 巧(迫)
- 庭先で冴えづり渡る四十雀 佐々木 恒子(中田)
- 今年も来たよ亡き夫告げる 佐々木 恒子(中田)
- 伝来の農地委託もやむなきに 佐々木 智(米山)
- 担い手のなきこの身老ゆれば 佐々木 智(米山)
- 我が家程いい物無しと老ゆる程に 佐藤 えみほ(米山)
- 里に行きたし語る者無し 佐藤 えみほ(米山)
- 来し方は波乱にみちし生活なれ 千葉 みゆき(米山)
- 米寿福寿の祝いも過ぎて 千葉 みゆき(米山)
- おいたして母にしたら泣きながら 阿部 ふみ子(米山)
- 曾孫はうで中で静かに眠る 阿部 ふみ子(米山)
- 二三日同じ時間にうぐいすを 千葉 たかお(米山)
- 聞けば体を動かせうごけと 千葉 たかお(米山)
- 温もりのこもる友よりの手折り雛 水野 トヨコ(米山)
- 来る春待ちつつ今朝かざりおり 水野 トヨコ(米山)
- 春風に形かえつつ流れ行く 阿部 洋子(津山)
- 雪呼びとめて先を聞きまし

まちの若い衆 No.38



千葉 みなみさん (22歳)

ちば みなみ
南方町畑岡・いて座

栄養のバランスがとれた料理で 家族の健康を大切にしたい

★身長と血液型 158センチでA型です。

★現在は 自宅で家事手伝いをしています。家族に作る食事は家族の健康を考え、栄養のバランスのとれた「おいしい」と言われるようなメニューを考えています。

★自分の性格 友達には明るくて責任感が強いと言われます。

★休日は 新緑や紅葉の時期によく山にドライブに出掛け、デジカメで季節ごとの風景を撮影しています。

★趣味は 絵や小物作りが好きなので友達との誕生日には手作りのプレゼントを贈ったりします。冬にきれいな星空を見るのも好きです。

★理想の男性像 誠実で思いやりがあり優しい人。

★今やってみたいこと 農業や林業などに興味があるので、自然にかかわる仕事をやってみたいと思っています。

現在、青年会に入っているのですが、会員が少ないので会員を増やして、活動を盛り上げていきたい。

新刊紹介 =登米図書館= ☎0220(52)2316

■大人向け

踊る陰陽師
岩井三由二／著
庶民のもめ事に公家と其の家来が介入し、事態はこじれるばかり。

これ一冊で裁判員制度がわかる
読売新聞社会部裁判員制度／編
指名されてから慌てないために一誰もが裁判員になる時代の必読書

キューピー おめかしBOOK
ブティック社
キューピーをおめかしするためのコスチュームの作り方が満載です。

■子ども向け

かわいいこねこをもらってください
なりゆきわかこ／著
こねこをひろったちいちゃん。おうちでかえないし、どうしよう。

3年2組は牛を飼います
木村セツ子／著
生き物の温かさや命の尊さなどを感じ取ってほしい一冊です。

なぜ、めい王星は惑星じゃないの?
布施哲治／著
めい王星になにがあったのでしょうか。専門家が分かりやすく説明。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

佐藤 こなちゃん
(石越町新道)
平成17年6月17日生まれ (2歳)
真一さんの長女
こなちゃんは外で遊ぶのが大好きで、いつもパパやお兄ちゃんと一緒に3人でキャッチボールやかけっこしたりして遊んでいます。プリキュアがとてもお気に入りのこなちゃんです。

千葉 湜太くん
(東和町米川第2区)
平成19年1月17日生まれ (1歳)
悦生さんの長男
アンパンマンが大好きな湜太くん。車やジャングルジム、シーソーも全部アンパンマンでそろっています。自宅ですとれたアスバラガスが好物で1本まるごとペロッと食べてしまいます。

鹿野 愛理ちゃん
(迫町光ヶ丘東)
平成18年2月15日生まれ (2歳)
崇さんの長女
ヨーグルトが大好きな愛理ちゃん。いつもお父さん・お母さんと一緒に買物に出かけると一番にヨーグルトを選びます。庭で砂遊びするのがお気に入り、山やトンネルも上手に作ります。

千葉 大志くん
(豊里町加々巻)
平成16年8月3日生まれ (3歳)
繁広さんの二男
ウルトラ怪獣が大好きな大志くん。中でもバルタン星人が特に気に入ります。お兄ちゃんと一緒にブロック遊びやファインディング・ニモのDVDを見るのがお気に入りの大志くんです。



芳賀 優菜ちゃん
(登米町鉄西・和俊さん)



渡邊 愛結ちゃん
(登米町岡谷地・雄児さん)



小野寺 優くん
(登米町蛭沢・進さん)



佐藤 愛莉ちゃん
(登米町東針田・義浩さん)



柴田 稔くん
(迫町江合・真さん)



千葉 麻綾ちゃん
(迫町山ノ神・勝昭さん)



佐藤 愛生ちゃん
(迫町下舟丁・健さん)



佐々木 歩美ちゃん
(迫町駒林・勝浩さん)

5月21日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内3地区で
25人中13人でした



佐藤 奈乃波ちゃん
(迫町山の上・晃裕さん)



萬代 美く
(迫町光ヶ丘東・善紀さん)



山田 玲寧ちゃん
(迫町舟橋・祐太さん)



三浦 彩羽ちゃん
(迫町永田・政仁さん)



角地 久遠くん
(迫町大網南・兵衛さん)

南方町・津山町

子宮がん検診実施のお知らせ

先に子宮がん検診(集団検診)を実施しましたが、受けられなかった人を対象に下記のとおり実施します。

【検診期間】 6月9日(月)~21日(土)

【指定医療機関】 結城産婦人科医院

【受付時間・検診日】 ※日曜日を除く

受付時間		月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後	2:00~5:30	○	○	×	○	×	×

【対象者】 南方町または津山町在住の20歳以上の女性で、先に実施した子宮がん検診(集団検診)を申し込み、受けられなかった人

【検診料金】 無料

【受診方法】 集団検診の際に配布した「子宮がん検診通知書」を必ず持参し、指定医療機関で受診してください。

【問い合わせ】

▶南方総合支所市民福祉課 健康づくり係 ☎0220(58)2113

▶津山総合支所市民福祉課 健康づくり係 ☎0225(61)5011

6月4日~10日は「歯の衛生週間」です

ありがとう
いつもはたらく 歯に感謝

(平成20年度歯の衛生週間スローガン)

あなたの口の中は健康ですか?

市では、市民の一人一人が自分の口の中が心地よいと感じられることを目指しています。そのためには、毎日の歯磨きやバランスの取れた食事をするなど生活習慣を整えるとともに、かかりつけの歯医者さんを持つことが重要です。

市では、妊婦・一般歯科相談、幼児歯科健診、31歳・40歳厄年歯周疾患健診(10月~12月)を実施しています。また、「とめ・歯つらつ隊」として歯科ボランティアの皆さんが、地域や施設での歯磨き支援活動を行っています。ぜひご活用ください。

【問い合わせ】

▶各総合支所市民福祉課 健康づくり係

▶市民生活部健康推進課 地域保健係 ☎0220(58)2116



一人で悩まずに相談を

6月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。

また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
東和	10日(火)	東和地域福祉センター	カウンセラー	☎0220(53)4112
中田	27日(金)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎0220(34)2311
豊里	6日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎0225(76)4113
米山	26日(木)	米山総合支所	家族相談士	☎0220(55)2112
石越	12日(木)	石越総合支所	医師	☎0228(34)2112
南方	12日(木) 17日(火)	南方保健センター	家族相談士 医師	☎0220(58)2113
津山	17日(火)	津山ふれあいセンター	医師	☎0225(61)5011

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 6月24日(火)

【場所・時間】

▶南方総合支所 午前9時30分~正午

▶県登米保健福祉事務所 午後1時30分~3時

【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。

【問い合わせ】

▶福祉事務所生活福祉課 障害福祉係

☎0220(58)5551

▶各総合支所市民福祉課 市民福祉係



大切な「いのち」を守るため
献血にご協力ください

6/13(金)	迫保健センター	10:00~12:00	全血
	ヨークベニマル 佐沼店	13:30~17:00	
15(日)	ロックシティ 佐沼	10:00~12:00	全血
	ショッピングセンター	13:00~16:30	
21(土)	三愛ロジスティクス 柳迫営業所	10:00~12:30	全血
	みやぎ生協 加賀野店	14:00~16:30	
30(月)	石越総合支所	10:30~12:30	全血
	中田保健福祉会館	14:00~16:30	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎0220(58)2116

6月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎0220(22)2084(医師会)	歯科休日当番医
6/1(日)	市立登米診療所 登米町 ☎0220(52)2175	市立登米診療所 登米町 ☎0220(52)2175
8(日)	佐藤医院 豊里町 ☎0225(76)3420	かさま第2歯科医院 石越町 ☎0228(34)3887
15(日)	二瓶内科胃腸科医院 迫町 ☎0220(22)6508	小寺歯科医院 豊里町 ☎0225(76)1214
22(日)	桜井医院 登米町 ☎0220(52)3936	ごとう歯科医院 迫町 ☎0220(22)7111
29(日)	新田診療所 迫町 ☎0220(28)3398	なかつやま歯科医院 米山町 ☎0220(55)2755
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)		○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。
また、専任保育士が育児相談にも
応じます。
【日時】 6月19日(木)
午前9時30分～11時
【場所】 白鳥保育園(南方町)
【対象者】 乳児～就学前の児童
【内容】 初夏のお散歩
【申込方法】 電話
【申し込み・問い合わせ】
白鳥保育園
☎ 0220(58)2681
※随時、受け付けています。

事業主の皆さんへ 求人募集のお願い

平成21年3月新規中学校・高等学校
卒業者を対象とする求人申し込み
が、6月20日(金)から始まります。
早期に採用計画を立てていただき、
求人申し込みをしていただきますよ
う、ご協力をお願いします。
【問い合わせ】
ハローワーク迫(学卒担当)
☎ 0220(22)8609

税務職員を募集します

仙台国税局では、税務職員を募集
します。
【受験資格】 昭和62年4月2日～平
成3年4月1日生まれの人
【申込受付期間】
6月24日(火)～7月1日(火)
【試験日・試験内容】
▶第1次試験(教養試験、適性試
験、作文試験)＝9月7日(日)
▶第2次試験(人物試験、身体検
査)＝10月16日(木)から23日(木)
までのいずれか指定する日
【受験申込書の請求】 最寄りの税務
署、仙台国税局人事第二課または
人事院東北事務局

【受験申込書の提出先】 ※郵送
人事院東北事務局 第二課試験係
〒980-0014
仙台市青葉区本町3-2-23
【問い合わせ】
▶佐沼税務署総務課
☎ 0220(22)2501
▶人事院東北事務局
☎ 022(221)2022
▶仙台国税局人事第二課
☎ 022(263)1111 内線3236

第4回 「歌と踊りの祭典」

日ごろ、在宅で生活していて、外
出する機会や交流する場の少ない障
害者の人とその家族を招待し、ボラ
ンティアによる歌や踊りなどで楽し
い一日を過ごしてもらおうと、「歌
と踊りの祭典」が開催されます。
【日時】 6月29日(日)午後1時～
※正午開場
【場所】 登米祝祭劇場大ホール
【主催】 ボランティアひまわりの会
(代表：及川圭助)
【後援】 登米市・市社会福祉協議会
【招待者】 市内の障害者とその家族
【入場整理券】 1枚500円
※登米祝祭劇場で取り扱っています。
【収益金】 市内福祉団体へ寄付
【内容】 和太鼓、舞踊、生バンドに
よる歌謡ショー
【出演者】 趣旨に賛同するボラン
ティア団体など
【問い合わせ】
ボランティアひまわりの会
☎ 0220(58)2414
携帯 080(6037)6221(及川)

県東部保健福祉事務所 6月の相談

①アルコール家族教室
【日時】 6月18日(水)
午後1時30分～3時30分
【対象者】 飲酒の問題で悩んでいる
家族、アルコール依存症について

知りたい家族
【内容】
講演：アルコール依存症とは
②精神保健福祉相談
【日時】 6月27日(金)
午後1時30分～3時
【対象者】 心の悩み、ストレスなど
を抱えた本人・家族・関係者など
①・②共通事項
【場所】 県東部保健福祉事務所
登米地域事務所
【相談料】 無料
【予約方法】 事前に電話で予約して
ください。
【問い合わせ】
県東部保健福祉事務所
登米地域事務所 母子・障害班
☎ 0220(22)6118

市内で行われる 模擬評議体験参加者募集

平成21年5月までに、国民の皆さん
が刑事裁判に参加する裁判員制度
が導入されます。どのように裁判員
と裁判官で話し合い、有罪・無罪や
刑の内容を決めるのか体験してみま
せんか。
【日時・場所】

月 日	時 間	場 所
6月19日 (木)	13:30 } 15:30	米谷公民館 和室1
6月20日 (金)	9:30 } 11:30	津山林業総合 センター 研修室
7月1日 (火)	9:30 } 11:30	迫公民館 2階大会議室

【内容】 ①模擬評議体験：ある事件
を題材としたビデオを基に模擬評
議を体験②意見交換・質疑応答
【参加費】 無料
【その他】 参加者全員に、最新の裁
判員制度広報用映画DVDやオリ
ジナルグッズを差し上げます。
【募集人員】 各回30人(先着順)
【申込方法】 電話
【申し込み・問い合わせ】
仙台地方裁判所事務局総務課
☎ 022(222)6111 内線3012

公共事業再評価への 意見を募集

県では、現在実施している公共事
業の中で、事業着手後、相当の期間
が経過している事業について、事業
を継続すべきかどうかの再評価を
行っています。再評価に関する資料
を公表していますので、皆さんから
の意見を募集します。
【資料の公表】 県のホームページ(
http://www.pref.miyagi.jp/hyoka/
ka/)、県政情報センター(県庁地
下1階)、県政情報コーナー(大河
原、北部、東部、気仙沼の地方振
興事務所および栗原、登米の地域
事務所)
【資料公表開始日】 6月11日(水)
【対象事業(市内事業を抜粋)】
▶広域基幹迫川河川改修事業▶広
域基幹迫川(長沼)河川改修事業
▶広域基幹迫川(荒川)河川改修
事業▶長沼ダム建設事業▶経営体
育成基盤整備事業(川北2期地区)
【意見の募集期間】
6月11日(水)～7月10日(木)
【提出方法】 郵送、ファクシミリ、
電子メール
【提出先】 県企画部行政評価室
▶郵送 〒980-8570
※住所記載不要
▶FAX 022(211)2493
▶☎ g-hyoka@pref.miyagi.jp
【意見提出時記載事項】
①氏名または法人などの名称②住
所または所在地③電話番号④電子
メールアドレス(お持ちの場合のみ)
⑤対象となる事業名と意見の
内容
【その他】 ▶頂いた意見の概要およ
びその意見に対する県の考え方を
取りまとめて公表します。▶氏名
などの個人情報公表しません。
▶頂いた意見に対して、個々に回
答はしません。
【問い合わせ】
県企画部行政評価室
☎ 022(211)2406

6月のパソコン相談室

◆パソコン教室
ワードで暑中見舞い、エクセルで
簡単な家計簿を作ってみませんか。
①ワード
【日時】
6月10日(火)午前10時～正午
6月13日(金)午後7時～9時
②エクセル
【日時】
6月17日(火)午前10時～正午
6月20日(金)午後7時～9時
①・②共通事項
【場所】 迫にぎわいセンター
【受講料】 2,000円
【申込方法】 電話
【申込期限】 受講日前日
◆無料相談室
パソコンで困っている人のため、
無料相談会を開催します。パソコン
の持ち込みが可能な人は、持参して
ください。
【日時】 6月29日(日)
午前10時～正午

【場所】 中田生涯学習センター
【申込期限】 5日前まで
【申し込み・問い合わせ】
NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220(21)5262

登米祝祭劇場 6月のイベント情報

◆小野寺榮 まんが・水彩画・油絵
展
【日時】 6月1日(日)～27日(金)
午前10時～午後5時
※27日は正午まで
【場所】 レストラン蓮房
【入場料】 無料
【問い合わせ】 登米祝祭劇場
☎ 0220(22)0111
◆えほん・おもちゃであそぼう!!
ふれあいひろば
【日時】 6月18日(水)午前10時～
【場所】 小ホール
【入場料】 一家族300円
【問い合わせ】
NPO法人すくすく保育研究所
☎ 090(2999)8253

宮城県警察官・警察職員募集

宮城県警察官・警察職員を募集します。
試験案内(受験申込書)は佐沼警察署、登米警察署、各交番・駐在所
にあります。

◇平成20年度警察官・警察職員採用試験日程

試験区分	採用予定人員	受験資格	申込受付期間	第1次試験
警察官A (大卒・卒業 見込み)	男 性 95人程度 女 性 10人程度 武道指導 5人程度	昭和54年4月2日以 降に生まれた大卒の 人(卒業見込み含む)	6月20日(金) まで	7月13日 (日)
警察官B (大卒以外)	男 性 65人程度 女 性 10人程度	昭和54年4月2日か ら平成3年4月1日 までに生まれた大卒 以外の人	8月1日(金) } 8月29日(金)	9月21日 (日)
警察事務 (短大卒程度)	3人程度	昭和59年4月2日か ら平成元年4月1日 までに生まれた人	8月15日(金) } 9月5日(金)	9月28日 (日)
警察事務 (高校卒程度)	3人程度	昭和62年4月2日か ら平成3年4月1日 までに生まれた人	9月5日(金)	

※高度専門士の称号を取得の人(取得見込み含む)は、警察官A区分での受験となります。

【問い合わせ】
▶佐沼警察署 警務課 ☎ 0220(22)2121
▶登米警察署 警務課 ☎ 0220(52)2121
▶最寄りの交番・駐在所



家庭犬しつけ方教室 受講者募集

市では、今年度から市内9カ所で「家庭犬しつけ方教室」を開催します。

月日	地区	場所	時間
6月22日(日)	中田	石森ふれあいセンター	10:00 ~ 12:00
7月6日(日)	豊里	豊里多目的研修センター	
7月13日(日)	米山	中津山公民館	

※上記以外の地区については、随時お知らせしていきます。

【対象】 市内在住の人と家庭犬（体格は中型まで）

【定員】 各地区15組

※ただし聴講については30人まで

【講師】 警察犬訓練所 公認訓練士

【内容】 日本警察犬登録協会公認訓練士によるデモ犬の各種模範動作、犬のしつけ方などの相談会

【申込方法】 電話、ファクシミリ、電子メール

※ファクシミリ、電子メールの場合は、各総合支所地域生活課に備え付けの受講申込書か任意の用紙に氏名、住所、電話番号、受講希望地区、愛犬の名前を記入の上、家庭犬のしつけ方教室受講希望と明記してください。

【申込期限】 各開催日の5日前

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部環境課 生活環境係

☎ 0220 (58) 5553

FAX 0220 (58) 5810

✉ kankyo@city.tome.miyagi.jp

るるばパソコン講習会 受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT技術向上を目的としてパソコン講習会を開催します。興味のある人はぜひご参加ください。

◆パソコン入門講習（初心者向け）

【日時】 6月25日(水)～27日(金)

午後7時～9時

【場所】 南方住民情報センター「るるば」(市役所南方庁舎内) シア

ターホール

【対象】

市内に在住または勤務している人

【受講資格】 パソコンを使ったことがない人や使ったことはあるが操作方法を忘れてしまった人など

【内容】 パソコンを使うに当たっての基礎知識、電源の入れ方切り方、マウス操作、文字入力などを中心に初心者向けの学習をします。

【定員】 18人(先着順)

【参加費】 1,000円程度(テキスト代)

【受け付け】 6月11日(水)

午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」

☎ 0220 (58) 5557

6月から迫梅ノ木公園 多目的広場の使用を再開

迫梅ノ木公園の多目的広場を、芝の張り替え工事のため使用中止としていましたが、6月から使用を再開します。

◇リニューアルオープン記念イベント

【期日】 6月8日(日)

【内容】 ▶グラウンドゴルフ大会(午前8時30分～)▶少年サッカー教室(午後1時45分～)

※どちらも見学自由

【問い合わせ】

▶教育委員会体育振興課

体育振興係

☎ 0220 (34) 2649

▶迫梅ノ木グリーンパーク

☎ 0220 (22) 8565

6月は 土砂災害防止月間

雨が多いこの時期は、土砂災害が多発する季節です。土砂災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。

◆こんな前兆が見受けられたら注意してください

【土石流】

□雨が降っているのに川水が減っ

ている

□川が濁っていたり、流木が混じっていたりする

□山がうなっているような音がする

【地すべり】

□高台にある池の水が減ったり増えたりしている

□ドアが開きづらい

□地面にひびが入ったり変形したりしている

□井戸が枯れたり、水が濁ったりしている

【がけ崩れ】

□がけから小石が落ちてくる

□がけから水がわき出ている

□がけや斜面に割れ目がある

【問い合わせ】

建設部土木管理課

道路河川管理係

☎ 0220 (34) 2365



平成20年度 消費者講座受講生募集

安心・安全な消費生活の実現を目指して、消費者講座を開催します。

【講座内容】 5回開催

①7月＝生活全般に関する講話

②8月＝健康食品に関する講話

③9月＝移動研修(仙台地方裁判所)

④10月＝悪徳商法に関する講話

⑤11月＝裁判員制度に関する講話

【定員】 100人(先着順)

【受講料】 無料(ただし、移動研修時の昼食代は実費負担です)

【申込方法】 電話、ファクシミリ

※ファクシミリの場合は、住所、氏名、電話番号を記入の上、消費者講座受講希望と明記してください。

【募集締切】 6月20日(金)

【申し込み・問い合わせ】

産業経済部商工観光課

商業振興係

☎ 0220 (34) 2734

FAX 0220 (34) 2802

歴史博物館ボランティア募集

市歴史博物館の活動に協力していただけるボランティアを募集します。

【活動内容】 お月見会の開催、旧亙理邸の展示解説、緑化活動、ヒストリーカフェや講演会の準備・受付・誘導など

【応募資格】 ①18歳以上で健康な人。男女は問いません。②下記の研修会に参加できる人③協調性のある人④月に1～2回程度活動ができる人

【募集人員】 若干名

【研修会】

回	期日	時間	内容
1	6月21日(土)	13:00～14:30	博物館の役割とボランティア活動について
2	6月28日(土)	10:00～11:30	佐沼城と周辺史跡
3	7月6日(日)	10:00～11:30	旧亙理邸の解説について、ボランティア交流会

【申込方法】 電話

【申込期間】 6月1日(日)～15日(日) ※月曜日は休館

【その他】 ボランティア活動の保障については、登米市市民活動総合保障制度に加入しています。

【申し込み・問い合わせ】 歴史博物館 ☎ 0220 (21) 5411

国民年金だより

30歳未満を対象とした国民年金の猶予制度

国民年金に加入している若年層(30歳未満)の人が、失業中や就業が困難のため低所得にもかかわらず、一定以上の所得がある親(世帯主)と同居している場合には申請免除に該当せず、未納となってしまうことを防ぐために「若年者納付猶予」という制度があります。世帯主の所得にかかわらず本人および配偶者の所得が一定額以下の場合には、保険料の納付が猶予され、年金の受給権が未納により失われることがないようにする制度です。

若年者納付猶予に該当した期間は、年金を受け取るために必要な資格期間に含まれます。老齢基礎年金を受け取るために必要な25年の期間のほか、不慮の事態が生じた場合、障害基礎年金や遺族基礎年金の対象になります。

また、若年者納付猶予に該当した期間は、10年の間に後払い(追納)ができるようになります。就職した後など、納付できるようになったときは後払い(追納)することで、将来受け取る老齢基礎年金を減額されないようにすることができます。

※承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に納付するとき、経過期間に応じて、当時の金額に加算額が上乘せされます。

◇申し込みには申請が必要です

各総合支所市民福祉課に年金手帳を持参して、申請をしてください。失業による場合は特例がありますので、離職票または雇用保険受給資格者証をご用意ください。

※学生および任意加入被保険者は、対象外です。

※学生で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、学生納付特例制度をご利用ください。

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課 ☎ 0220 (58) 2166

古川社会保険事務所国民年金保険料課 ☎ 0229 (23) 1203

暮らし の情報

石森高市(互市)

30数年ぶりに復活し、今年で6回目となります。

【日時】 6月7日(土)、8日(日) 午前9時30分～午後4時

【場所】 石ノ森章太郎ふるさと記念館前駐車場(県道4号線沿い)

【内容】 各種出店、チャリティーバザーなど

【駐車場】 石森小学校校庭、石森電子駐車場、JAカントリーエレベーター(シャトルバス送迎有り)

【問い合わせ】

石森高市実行委員会事務局(石森ふれあいセンター内)

☎ 0220 (34) 2341



◀▼昨年の様子

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【6月の開設日】 6月18日(水)

【時間】 午前9時10分～正午 午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所

☎ 0229 (23) 1201

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

- ◆**迫新下谷地住宅**
(迫町北方字新下谷地114番地)
募集戸数 1戸(2K)
家賃月額 4,200円~6,900円
駐車場 なし
- ◆**米山今泉住宅**
(米山町字桜岡今泉39番地2)
募集戸数 1戸(2DK)
家賃月額 22,600円~37,400円
駐車場 あり
- ◆**石越駅前第二住宅**
(石越町南郷字小谷地前126番地1)
募集戸数 1戸(3K)
家賃月額 14,700円~24,400円
駐車場 なし

【募集対象者】
現に住宅に困っている世帯
※各住宅を重複して申し込みすることはできません。

【入居資格】
①入居収入基準が20万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯については26.8万円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。
②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。
※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人可)、身体障害者(1~4級)・精神・知的障害者

の人は単身入居することができます。詳細については、お問い合わせください。
③入居者全員に市税の滞納がないこと。
④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。
⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係
【申込期限】 6月16日(月)
【問い合わせ】 建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220(34)2316



市民プール ボクササイズ受講者募集

ボクシングを応用したエクササイズ「ボクササイズ」に挑戦してみませんか。
【日時】 6月24日(火)
午後7時30分~
【場所】 2階フィットネススタジオ
【募集人員】 15人(先着順)
【受講料】 1,500円
【申込方法】 受講料を添えて、直接市民プール内の受付で申し込んでください。
※電話での申し込みは受け付けません。
【申し込み・問い合わせ】
市民プール
☎ 0220(22)5492

児童手当現況届のお知らせ

◇**現況届の提出は6月中旬**
児童手当受給者は、毎年6月に「児童手当現況届」を提出しなければなりません。対象となる人には、個別に案内をしていますので、受付日時などを確認して、期間内に提出してください。
◇**現況届に必要なもの**
▶送付された現況届の案内
▶印鑑
▶受給者の健康保険被保険者証の写し(厚生年金加入者のみ)
また、平成20年1月2日以降に転入した人は、次の書類が必要となります。
▶受給者および配偶者の平成20年度児童手当用所得証明書(平成19年中の所得の証明)
※控除対象配偶者となっている人の分は不要です。
※受給者が支給要件児童と別居している場合は、お問い合わせください。

児童手当現況届受付期間・場所

地区	期 間	場 所
迫	6月19日(木)~20日(金) 6月23日(月)~25日(水)	迫総合支所2階大会議室
登米	6月25日(水)~27日(金)	登米総合支所市民福祉課
東和	6月23日(月)~27日(金)	東和総合支所市民福祉課
中田	6月18日(水)~20日(金) 6月23日(月)~27日(金)	中田総合支所市民福祉課
豊里	6月23日(月)~25日(水)	豊里総合支所東庁舎1階会議室
米山	6月25日(水)~27日(金)	米山総合支所1階第1会議室
石越	6月26日(木)~27日(金)	石越総合支所1階エントランスホール
南方	6月25日(水)~27日(金)	南方総合支所1階相談室1
津山	6月24日(火)~26日(木)	津山総合支所1階相談室、横山出張所

※受付時間などは、個別通知書でご確認ください。
※上記期間に都合の悪い人は、6月中旬に各総合支所市民福祉課の窓口で手続きしてください。

【問い合わせ】 福祉事務所子育て支援課 児童福祉係 ☎ 0220(58)5562

6月の 多重債務110番の日

借金で悩んでいませんか。
借金問題はさまざまな方法により必ず解決できます。市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士や関連部署などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。
相談料は無料で、秘密は厳守されます。
一人で悩まず、ちょっと勇気を出して、まず相談をしましょう。
【日時】 ▶2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)
午前8時30分~午後8時▶15日(日)午前9時~午後5時
【相談電話番号】
☎ 0220(34)2308 ※直通
【問い合わせ】
産業経済部商工観光課 商業振興係
☎ 0220(34)2734



迫図書館 6月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
【日時】 6月7日(土)、21日(土)
午前10時30分~
【場所】 迫図書館 2階研修室
【問い合わせ】
迫図書館
☎ 0220(22)9820



6月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。
【日時】 6月26日(木)
午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎1階 総務部税務課 徴収対策係
【問い合わせ】
総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220(22)2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活上のトラブルや多重債務などの相談に応じ、解決の手伝いをします。
【6月・7月の相談日】

開催日		開催場所
6月	7月	
2日(月)	3日(木)	迫総合支所
5日(木)	7日(月)	南方総合支所
9日(月)	10日(木)	登米総合支所
12日(木)	14日(月)	東和総合支所
16日(月)	17日(木)	豊里総合支所
19日(木)	22日(火)	米山総合支所
23日(月)	24日(木)	石越総合支所
26日(木)	28日(月)	津山総合支所

【時間】 午後1時30分~4時30分
【相談料】 無料
※相談日以外は、商工観光課で消費生活相談員が応じています。
【問い合わせ】
産業経済部商工観光課 商業振興係
☎ 0220(34)2734

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220(22)2111
迫総合支所	☎ 0220(22)2213
登米総合支所	☎ 0220(52)2111
東和総合支所	☎ 0220(53)4111
中田総合支所	☎ 0220(34)2311
豊里総合支所	☎ 0225(76)4111
米山総合支所	☎ 0220(55)2111
石越総合支所	☎ 0228(34)2111
南方総合支所	☎ 0220(58)2111
津山総合支所	☎ 0225(68)3111

6月の納税

市県民税 第1期

納期限 6月30日(月)

忘れずに納めましょう

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ 人口・世帯数 (平成20年4月末現在)

地区	世帯数	人 口		
		男	女	計
迫	7,253	10,603	11,313	21,916
登米	1,826	2,660	2,937	5,597
東和	2,523	3,764	3,952	7,716
中田	4,631	7,991	8,432	16,423
豊里	2,012	3,393	3,563	6,956
米山	2,862	5,149	5,433	10,582
石越	1,582	2,794	2,909	5,703
南方	2,516	4,438	4,766	9,204
津山	1,217	1,934	2,049	3,983
合計	26,422	42,726	45,354	88,080

編集室から

▶先月の天候は、平日気持ちよく晴れていても週末にかけては下り坂……。取材を行うのにも天気予報とにらめっこでした。今月はスポーツ関連の行事がめぐる押しです。すがすがしい青空の下行事が行われることを期待します。▶広報編集を専用のシステムで行っていますが、技術と知識が必要。毎日悪戦苦闘しています。慣れるまではまだまだ時間がかりそうです。▶これから梅雨を迎えます。じめじめした天気を吹き飛ばすような、明るい元氣な話題をお待ちしています。(猪股)

ふるさと 訪ねある記

39



【問い合わせ】YOSAKOI & ねぶた in とよさと実行委員会
(豊里総合支所地域生活課内) ☎ 0225 (76) 4111

YOSAKOI & ねぶた in とよさと (豊里)

毎年8月14日に開催される『YOSAKOI & ねぶた in とよさと』は、いまや豊里地区の夏の代名詞となっている祭りです。

この祭りは、豊里町時代の昭和63年に商工会青年部が弘前ねぶたを参考に企画し、仲町商店街通りを巡航したのがきっかけで始まりました。平成12年には夏祭り会場を駅前通りに移し、ねぶたの巡航に加え、よさこいのチームをゲストとして招き、よさこいの競演が実施されました。近年では、市内をはじめ、宮城県内や岩手県など各地

で活躍するチームも参加するようになり見ごたえのある演舞が繰り広げられるようになりました。

祭りでは、チームの象徴ともいえる旗の競演や各チームこだわりの衣装での演舞、軽快なお囃子に合わせ夜の豊里を彩る幻想的で華麗なねぶたなど、見どころが満載です。

年々盛り上がりを見せる「YOSAKOI & ねぶた in とよさと」は今年も8月14日豊里駅前通りで開催されます。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

歴史博物館

広報ミニ展示室 26

= 佐沼小学校旧校舎 =



昭和40年代の佐沼小学校 新校舎と旧校舎

右側にある木造の建物は旧校舎で、現在の登米教育資料館（旧登米高等尋常小学校）と同じく山添喜三郎が設計したものです。博物館で保管している棟札には初代佐沼町長の亘理隆胤（9代目佐沼城主）や後に郡長となる半田卯内ら郷土で活躍した人々の名前を確認することができます。佐沼小学校は昭和42年から50年計画で新校舎に建て替えられたため、この校舎は残っていませんが、新築中の建物と解体前の木造校舎が時代の変遷を物語っています。

みなみかた花菖蒲まつり

6月21日(土) ~ 7月6日(日)

開園時間 午前9時~午後4時30分
場所 南方花菖蒲の郷公園
イベント モデル撮影会(6/29)ほか
【問い合わせ】 南方総合支所地域生活課
☎ 0220 (58) 2112



東和鱒淵川の ゲンジボタル (国天然記念物)

見ごろ 6月下旬~7月上旬

場所 東和町米川鱒淵地区

※発生時期は天候や気温によって変わる場合もあります

※国道346号沿いに看板を掲示しています

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課 ☎ 0220 (34) 2734



「モバイルとめ」もご利用ください。
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>